

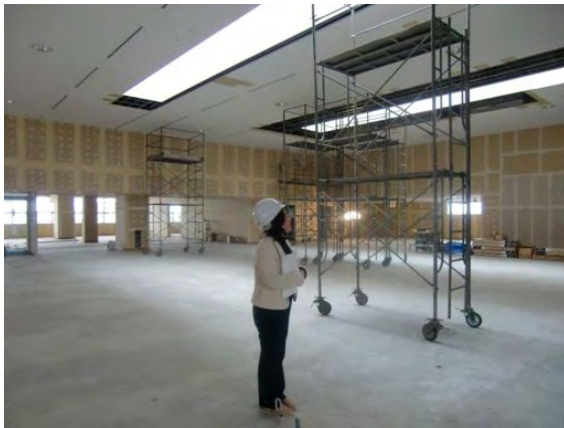
明るくて
広~くて
ゆったり

**日本共産党議員団
直江津図書館工事現場を視察**

**心配は狭い駐車場
ホワイエ(図書館のロビー)と
ホテルロビーに境界なし?**

日本共産党議員団は、このほど話題の直江津図書館・社会教育館の工事現場の視察を行いました。

工事はすでに後半に入っており、あと2カ月あまりで完了します。駅に面した部分には枯山水庭園が配置され、和みの場が演出されているほか、広々とした開架図書室は天井に大きな自然光の取り入れ口があって、実に明るい空間になっているなど、随所に工夫が凝らされています。これまで新しい図書館を待ち望んでいた直江津地域の方にとっては、待ちに待った「おらが図書館」です。



ただ、懸念されているように付属の駐車場は狭く、ここだけでは十分にはまかないきれません。また、2階のホワイエはホテルロビーとのしきりがなく、逆に児童コーナーには撤去できない既存の壁があるなど、心配な点も。実際の運用にあたっては、工夫が求められます。

また、役所や図書館などの公共施設に坂道が多く、障がい者への配慮が欠けているのではないかと指摘もいただきました。高田会場でも、「議会に請願書を出したが、結果の通知書には不採択になったという結果だけ。理由が書いていなかった。おかしいのではないかと議長に申し入れた」「議会に提出された議案に誰が賛成したか反対したかをはつきりと公表すべきだ。そうでないと有権者は(選挙で誰を選んどのか)判断に困る」「高田公園の掘の水はいまはきれいだが、ハスが咲いた後が問題だ。なんとかならないか」などたくさんのご意見、ご要望をいただきました。実際に行政当局に伝え、実現めざしががんばります。

給食民営化とんでもない、今後ともスジ貫いてがんばれ



直江津会場で説明する樋口議員



高田会場で説明する平良木議員



日本共産党議員団は、12・13の両日、3月議会での論議の状況を中心にした議会報告会を、レインボーセンター・福祉交流プラザを会場に開きました。

あいにくの天気でしたが、両会場合わせて30名近くの方に来場いただき、スライドを使った議会報告のあと、議員団や市政に対するご意見ご要望をいただきました。

議員団の今回の「予算案賛成」に関しては、「学校給食の民営化に懸念と言われたが、懸念じゃなくて反対してもらいたい。学校給食で食べたいものは子どもたちの体と心になる。教育の問題としてしっかりとらえていただきたい」との要望

直江津会場では、冬の日民生活を支える「除雪」で中したのは、子どもたちの通学路の除雪が不十分だったことから、何人も参加者のみなさんが「万全を期してほしい」と発言されました。

また、役所や図書館などの公共施設に坂道が多く、障がい者への配慮が欠けているのではないかと指摘もいただきました。高田会場でも、「議会に請願書を出したが、結果の通知書には不採択になったという結果だけ。理由が書いていなかった。おかしいのではないかと議長に申し入れた」「議会に提出された議案に誰が賛成したか反対したかを

はつきりと公表すべきだ。そうでないと有権者は(選挙で誰を選んどのか)判断に困る」「高田公園の掘の水はいまはきれいだが、ハスが咲いた後が問題だ。なんとかならないか」などたくさんのご意見、ご要望をいただきました。実際に行政当局に伝え、実現めざしががんばります。

より丁寧な除雪、バリアフリーなど多くの要望も
日本共産党議員団が議会報告会

「街の道路の凹凸は電動車いすではたいへん」心身障害者福祉団体連合会の皆さんと懇談 市議会厚生常任委員会

市議会厚生常任委員会は8日、上越市心身障害者福祉団体連合会の理事の皆さんと懇談の機会を持ちました。同会はこのほど、市長あてに要望事項をまとめた陳情書を提出しました。今回はその要望に込められた皆さんの思いなどを直に聞く中で、障がいを持った方も安心安全に暮らせる街にしようというものです。

同会の方からは、「高田の街中には道路にかなり凹凸があり、手押しの車いすはともかく、電動車いすではたいへんだ」「不況で作業所の工賃が下がってきており、運営が困難」「成年後見制度では、法人後見をぜひ進めてほしい」といった具体的な声がよせられ、丁寧に対応していくことの大切さを実感する懇談会となりました。



福祉団体の皆さん

手話でも訴え

日本共産党上越市議員団ニュース

No.229 2010年4月18日

- 連絡先 橋爪 法一 548-3628 (吉川区代石)
樋口 良子 544-6802 (中門前3)
上野 公悦 530-2203 (頸城区中柳町)
平良木 哲也 525-9096 (上中田)